

UTH-SJP



取扱説明書

(U T H - S J P)

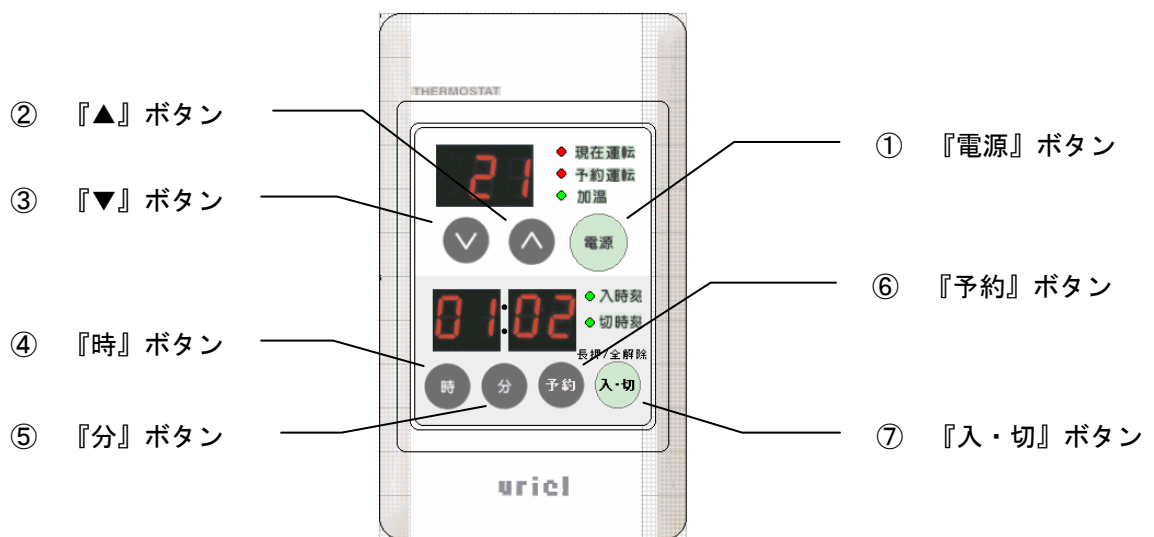
ウリエル電子株式会社

- この度は、床暖房温度調節器 (UTH-SJP) をご購入頂き、誠に有難う御座います。
- この取扱説明書は、床暖房温度調節器 (UTH-SJP) の使用法・仕様の概要を説明したものです。
- ご使用頂く前に、必ずこの取扱説明書を御読み頂きまして、正しくご使用下さいますようお願い致します。

UTH-SJP各部の名称と概要

1. UTH-SJPの本体

- 各ボタンの機能



- ① 『電源』ボタン：電源をON・OFFします。
- ② 『▲』ボタン：設定温度を上げるときに使用します。
- ③ 『▼』ボタン：設定温度を下げるときに使用します。
- ④ 『時』ボタン：現在時刻とか予約タイマーの設定のときに‘時’を合わせます。
24時間の表示で表します。
- ⑤ 『分』ボタン：現在時刻とか予約タイマーの設定のときに‘分’を合わせます。
- ⑥ 『予約』ボタン：予約タイマーを設定するときを使用します。
1日3回まで設定できます。
- ⑦ 『入・切』ボタン：予約タイマーをON・OFFするときを使用します。
3秒以上長く押しますと予約設定時間が全部削除されます。

2. 表示画面



<温度表示部>

通常は床の現在温度が表示されますが、『▲』ボタンとか『▼』ボタンを押しますと設定温度が表示されます。設定温度は温度範囲の間で適当に設定できます。

<現在運転状況表示部>

- ①現在運転：通常運転を表します。(予約タイマー運転なし)
- ②予約運転：予約タイマー運転のときに表します。
- ③加温：発熱体に出力するときに表します。

<予約タイマー運転状況表示部>

- ①入時刻：予約タイマー運転の時に出力ON(加温)される時間を表します。
- ②切時刻：予約タイマー運転の時に出力OFFされる時間を表します。

<時刻表示部>

通常は現在の時刻が表示されます(24時間表示)。予約タイマーを設定するときには『時』ボタンと『分』ボタンを押してお好みの予約タイマー時間を合わせます。

3. 運転

● 初めてお使いになる時

-各種設定値(センサーモードもしくはタイマーモード)が適切でないと正しく制御されず、暖房効果が得られないばかりか、低温やけど症状が出る可能性がありますので、ヒーター種別及び床仕上材質や御使用形態に適した設定をして下さい。

-床を間接的に暖める方式にて、立ち上がり時間が必要です。

-畳の場合：約3時間、木質系床材の場合：約30分

※但し、床材の厚み、室温等により前後します。

-長時間同体位にて床に接触した場合の、低温やけどには十分注意して下さい。

● 基本動作

-POWERボタンで電源をON・OFFして、電源OFFの時には他のボタンは動きません。

-▲、▼ボタンを押すと緑ランプが点いて設定値が表示されます。設定温度を決めて3秒ぐらい過ぎるとヒーターの現在温度が表示されます。

● 運転モード選択

-運転(制御)に当り、あらかじめ運転(制御)方法を選択します。センサーモードと間欠タイマーモードのいずれかを選択しますが、各々モードの方式及び内容を御確認の上、選択して下さい。

-出荷時は、センサーモードにて優先運転となります。

① センサーモード

-温度センサー感知温度にて、運転制御 (ON/OFF) します。

-主に、木質系 (フローリング) 床仕上材時に選択します。

② 間欠タイマーモード

-間欠周期+間欠レベル(比率)にて、運転制御 (ON/OFF) します。

-主に、畳仕上げ時に選択します。

● 設定値変更方法 (施工者用)

各々のセンサーモードと間欠タイマーモードから設定値を変更するためには次のような手順を従ってください。

A. センサーモードからの設定値変更

① ▲+▼ 同時に3秒ぐらい押す	STN	
② ▲ 1回押す	SEN	SEN: センサー方式 t In: 間欠タイマー方式 r St: リセット
③ ▲+▼ 同時に1回押す	H-C	
④ ▲ 1回押す	HH	HH: 暖房、 CC: 冷房
⑤ ▲+▼ 同時に1回押す	t-L	最低温度
⑥ ▲もしくは▼ 押して設定	0	最低温度設定 (-20℃~最高温度以下) 出荷時: 0℃
⑦ ▲+▼ 同時に1回押す	t-H	最高温度
⑧ ▲もしくは▼ 押して設定	80	最高温度設定 (最低温度以上~80℃) 出荷時: 80℃
⑨ ▲+▼ 同時に1回押す	dIF	温度偏差
⑩ ▲もしくは▼ 押して設定	3	温度偏差 (0℃~5℃) 出荷時: 2℃

⑪ ▲+▼ 同時に1回押す	dLY	出力遅延
⑫ ▲もしくは▼ 押して設定	20	出力遅延(1秒~60秒) 出荷時：20秒
⑬ ▲+▼ 同時に1回押す	oHt	過昇防止温度
⑭ ▲もしくは▼ 押して設定	80	過昇防止温度(最高温度~80℃) 出荷時：80℃
⑮ ▲+▼ 同時に1回押す	rES	温度補正
⑯ ▲もしくは▼ 押して設定	00	温度補正(-10~10) 出荷時：00
⑰ ▲+▼ 同時に1回押す	数字(温度) 表示	設定完了

B. 間欠タイマーモードからの設定値変更

決まった時間周期の間でレベルを調節して一定な比率で出力をON・OFFします。時間周期は次の手順で設定できます。

① ▲+▼ 同時に3秒ぐらい押す	S t n	
② ▲ 2回押す	t lN	SEN: センサー方式 t lN: 間欠タイマー方式 r St: リセット
③ ▲+▼ 同時に1回押す	03	間欠タイマー時間周期
④ ▲もしくは▼ 押して設定	03	間欠タイマー時間周期(1分~60分) 出荷時：03分
⑤ ▲+▼ 同時に1回押す	数字(温度) 表示	設定完了

〈参考〉レベルによる出力ON・OFFの比率

レベル	出力 (ON)	出力 (OFF)	備考
1	15秒×S	45秒×S	※Sは間欠タイマーの時間周期値 1分の場合：S=1 3分の場合：S=3 … 20分の場合：S=20 … 60分の場合：S=60
2	20秒×S	40秒×S	
3	25秒×S	35秒×S	
4	30秒×S	30秒×S	
5	35秒×S	25秒×S	
6	40秒×S	20秒×S	
7	45秒×S	15秒×S	
8	50秒×S	10秒×S	
9	55秒×S	5秒×S	
10	60秒×S	0秒×S	

4. リセット機能 (施工者用)

電源ボタンを10秒ぐらい押すとリセットされて初期設定値に戻ります。また、次のように操作してもリセットされます。

- | | | |
|------------------|--------------|--|
| ① ▲+▼ 同時に3秒ぐらい押す | Stn | |
| ② ▲ 3回押す | r St | SEN: センサー方式
t In: 間欠タイマー方式 r St: リセット |
| ③ ▲+▼ 同時に1回押す | OFF | リセットOFF |
| ④ ▲ 1回押す | on | リセットON |
| ⑤ ▲+▼ 同時に1回押す | 数字(温度)
表示 | 設定完了 |

5. 予約設定の方法

※通常時は現在時刻が表示されて、予約設定する場合は '予約' ボタンと '時'、'分' ボタンで簡単に操作できます。但し、'入・切' ボタンを短く 1 秒間押すと手動運転に変換して、長く 3 秒間押すと予約した内容が全部無くなります。

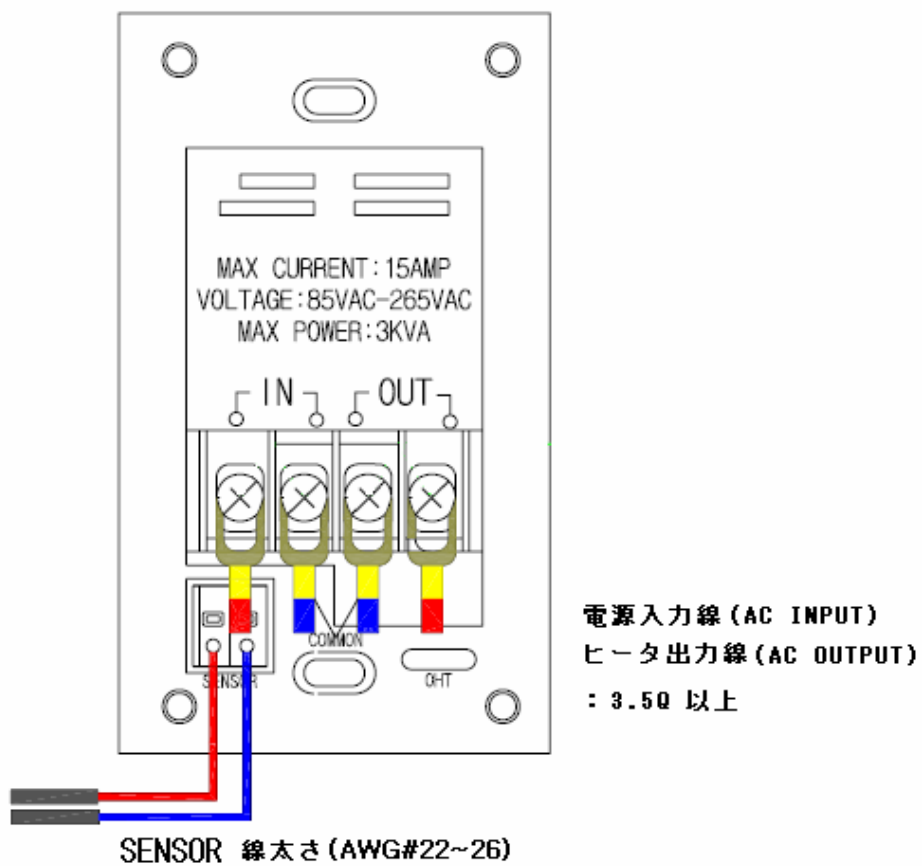
《操作》	《表示》	《動作説明》
① '運転・停止' スイッチ ON ↓	<input type="text" value="10"/> <input type="text" value="40"/>	現在時刻の表示 (例：午前 10 時 40 分の時)
② '予約' ボタンを 1 回押す。 ↓	<input type="text" value="00"/> <input type="text" value="00"/>	'入時刻' 部に緑色ランプ点滅。 (温度調節の動作時間)
③ '時、分' ボタンで調整 ↓	<input type="text" value="18"/> <input type="text" value="30"/>	'入時刻' の時間を合わせる。 (例：午後 6 時 30 分の場合)
④ '予約' ボタンを 1 回押す。 ↓	<input type="text" value="00"/> <input type="text" value="00"/>	'入時刻' が覚えられてすぐ '切時刻' 部に緑色ランプ点滅。 (温度調節の停止時間)
⑤ '時、分' ボタンで調整 (例：午前 8 時 30 分の場合) ↓	<input type="text" value="08"/> <input type="text" value="30"/>	'切時刻' の時間を合わせる。
⑥ '予約' ボタンを 1 回押す。 ↓	<input type="text" value="00"/> <input type="text" value="00"/>	'切時刻' が覚えられてすぐ '入時刻' 部に緑色ランプ点滅。
—このような操作で 3 回まで予約タイマーができます。もし途中で予約タイマーを終了したい場合は '入時刻' または '切時刻' 部に点滅している間に '予約' ボタンを押しますとそのときまでの内容が予約されて設定が終わります。 ↓	<input type="text" value="--"/> <input type="text" value="--"/>	3 回点滅してから現在時刻の表示。
⑦ 予約運転設定完了。		

※この予約の機能は1日3回まで繰り返してセーブできます。

※予約を取り消すときには '入・切' ボタンを長く3秒間押しますと予約した内容が全部無くなります。(予約運転から手動運転が変わるときには '入・切' ボタンを短く押してください。)

※コントローラの機能だけ使用する場合には必ず予約機能を解除して下さい。

6. 配線図



7. 仕様

区分	項目	UHT-SJP 特性	
定格	定格入力電圧	85V AC~265V AC	
	周波数	50Hz / 60Hz	
	駆動方式	電子式	
	消費電力	約2.5W	
	負荷	回路数	1回路
最大容量		15A (抵抗性負荷)	
出力電圧		85V~AC265V AC (入力電圧と同一)	
精密度	時間精密度	週間最大偏差 +/- 1分 (0°C~30°C)	
	温度精密度	+/-1°C:30秒当り1°C化条件 (delay option 20SEC.)	
接点部	接点構成	1a: COM. 片切り方式	
	接点方式	Relay (Matsushita: ALF1P12)	
	接点定格容量	20A, 250V AC, 一つ (Load, Leutral)	
	期待寿命	機械的	100万回以上
電氣的		10万回以上 250VAC, 20A (抵抗性負荷時)	
センサ	種類	NTC: Negative Temperature Coefficient (SUS304)	
	25°Cの定格抵抗	5,000ohm, Beta constant =4,000°K	
	数量	Sensor1: 温度感知用	
機能 (性能)	安全装置	センサ線の断線、ショート	断線の場合 E0(error open), ショートの場合 ES(error short) 負荷の電源供給は自動に遮断。
		ヒューズ用抵抗	10ohm (コントローラ内部の回路保護用)
	タイマー	消し忘れ防止	通常運転の12時間後には自動的に電源OFFになる。
		予約回数	最大3回貯蔵/1日 (1回=ON/OFFを1周期にする)
	ON/OFF	時間設定単位	1分
		温度差によって調節	現在温度と設定温度の比較によりON/OFFされる。
その他	使用条件	時間周期によって調節	設定した時間周期によりON/OFFされる。(1~60分 調整)
		外部ケース	ABS VH810 UL94 V-0 (難燃性材質)
		重さ	190g
	寸法	70(W) × 120(H) × 44(D) <埋め込み型>	
	使用条件	大気温度	0°C~40°C
	大気湿度	85%以下	

UTH-SJP

